



常務取締役

山田三弥子

注目を集める独自の技術力を
企業の成長に繋げるため
まずは社内管理体制強化をめざす。

株式会社タケウチ建設(三原市)

Before

プロ人材採用
のきっかけ

国内外から高い評価を得ている独自の建築技術をもとに、さらなる成長をめざす中、近い将来の上場を視野に、社内の管理体制の強化をめざす。特に、経理・総務など若い社員が多い部門に、人の成長も促す経験者が必要だった。

After

採用後の
変化・効果

これまで経理・総務を管轄していた取締役と、採用した二人のプロ人材でのミーティングを重ね、今後の方向性を共有。これまでになかった新しい価値観と経験値で会社を俯瞰し、業務効率化を推進している。

組織体制の強化をめざすには 中間管理職が必要。

基礎杭を用いない独自の、そしてユニークな地盤改良基礎工法(TNF工法)で注目を集め、業績を伸ばしているタケウチ建設。国内では、確かな評価のもと一定の実績を積み重ねてきた。海外でもベトナムでの施工実績をもとに、広く展開する足がかりをつかんだ。次なる成長戦略のひとつとして上場を掲げる。そのためにも組織体制の強化が求められた。

まず急務だったのが、経理・総務部門への管理職の配置。「これまでは私が見ていたのですが、『育てる』ところまで

は手が回りませんでした」と山田三弥子常務取締役。社員と常務をつなぐ課長クラスの配置が必要だった。過去にも一般的な求人サイトを利用して求人活動を行ったこともあるが、採用というところまではいかなかった。今回はじめてプロフェッショナル人材戦略拠点に駆け込んだ。



人材紹介会社のきめ細やかな対応に信頼と満足感。

経理部門においては、これから上場準備をしていくうえで四半期や月次の決算などをスピード感をもって対応しなければならない。そのため、経理の現場でどれだけのことをやってこられたかを注視した。実際に決め手となったのも豊富な実務経験だ。実直な性格も判断材料だった。

一方の総務は、現在女性ばかり5名で、しかも全員が20代という人員構成。しかし、その業務領域は広範囲にわたり、会社の中でも要となる部署。そのため、総務分野での実働経験があり、若い社員をひっぱっていく明るさと快活さを求めた。

各人材紹介会社からあわせて6人紹介され、書類選考を経てそのうち3人と面接。そして、希望通り経理課長、総務課長の2名の入社が決まった。「面接までいったところ



で、人材紹介会社の人と綿密に話をされているなど感じました。われわれからのヒアリングも時間をかけていただきましたし、地方だとなかなか人が集まらない状況の中で、とても満足しています」。

凝り固まっていた仕事の進め方に新風が吹き込み社内活性化に。

採用が決まった段階で、すぐに打合せを重ねた。「会社が向かっているところ、やらないといけないところをしっかりと共有しておきたかった。全体を認識しておかないとそれぞれの業務だけに走ってしまいがちだと思ったからです」。どの部署もかなり忙しい状態が続いており、まずは効率化を図る必要があった。総務と経理はリンクしているため、できるだけ新任の両課長とはいっしょに話を進めた。まだ、1年にもならない段階だが山田常務自身確かな変化を実感する。「これまでは人の動きが少ない会社でした。仕事の考え方や進め方が固まっていたように思います」。そこに今回新しい方が入って来て、見えてなかった



ものが見えるようになったという。社員にとっては、戸惑いはあったが、多くの気づきが新鮮だった。新たな刺激が活性化をもたらし、いま会社は確実に新しいフェーズに向かっているという。

企業プロフィール

2011年の東日本大震災において、タケウチ建設が施工した建物の多くに被害が少なかったことから注目を集めるTNF工法。軟弱地盤に対し従来のように地中に杭を打たない独自工法は、震災時の優位性など安全・安心とともに短納期、ローコストを実現。すでに国内では1000棟以上の実績を有するオンリーワン技術で、ベトナムでの施工実績を足掛かりに将来の海外展開を模索する。

このTNF工法をはじめ関連する工法はすべて竹内謹治社長が考案したもので特許も取得している。近年は海外でのセミナーや展示会への参加も増えている。少しずつではあるが懸案だった知名度の向上にも繋がっている。

社員の平均年齢が30代前半という若いエネルギーに満ちたタケウチ建設。2020年に迎える創立30周年を節目に、さらなる成長へ向け、独自の技術にさらに磨きをかける。



【株式会社タケウチ建設】

代表者 代表取締役 竹内 謹治
資本金 5,000万円
従業員数 50名(2018年11月現在)
本社所在地 広島県三原市円一町4丁目2番14号
TEL 0848-60-1331
URL <http://takeuchi-const.co.jp/>